



コロナ後の有明海を考える

～有明海再生・創生に向けた課題と解決策を探る～

講師：川上 義幸

令和3年 6月26日(土)

13:30～15:00

会場：東よか干潟ビジターセンターひがさす レクチャールーム

対象：中学生以上

定員：20名程度
(先着順に受付けます)

参加費：無料

講演内容

コロナ禍で世界中の人が日常の生活ができなくなり、^{けいざいかつどう}経済活動も^{だいだげき}大打撃を受けている。コロナを教訓に、これまでの社会経済システムを見直すところは見直しをし、コロナ後の世界、日本、地域に思いを馳せている。有明海でも^{きこうへんどうどう}気候変動等による環境変化によって^{じぞくてき}持続的に水産業を営むことができるか、生物の多様性が維持できるかなど、今回のコロナを契機に今後の有明海環境と地域とのかかわりについて考えるきっかけとなることを願う。

川上義幸氏 プロフィール

- ・1954年福岡県生まれ。
- ・建設省(現在の国土交通省)に入省し、主に河川関係の仕事に従事。^{じゅうじ}
- ・佐賀県で土木部長、副知事を歴任。^{れきにん}
- ・佐賀大学^{かんじ}監事を務める。
- ・現在、九州重粒子線施設管理株式会社代表取締役、一般社団法人北部九州河川利用協会理事長、NPO 法人有明海再生機構理事^{さいせいきこうりじ}佐賀市水対策市民会議会長等にかかわる。



写真提供：山口 正吾氏

■問合せ先・申し込み

東よか干潟ビジターセンター ひがさす
〒840-2222 佐賀市東与賀町田中 2757 番地 4
電話：0952-37-0515 FAX：0952-37-0548
mail：higasasu@city.saga.lg.jp

